

演習Ⅱ

科目ナンバリング SEM-302
必修 2単位

二村 英夫

1. 授業の概要(ねらい)

演習Ⅰに引き続き、基礎的な経済のテキストブックを輪読しつつ、経済的な知識を蓄え、最新の経済問題を一緒に考えていきます。このほか教材として金融・国際金融の関連記事、時事問題に関するDVD教材などを用いて様々な問題を考えていきます。

2. 授業の到達目標

社会に出てから役立つ経済的な知識の習得をベースに、実践的かつ国際的な感覚も養うことを目標にします。また、授業内でのプレゼンテーション能力、意見交換しポイントをまとめる能力なども養います。

3. 成績評価の方法および基準

出席状況とテキストブックの担当発表部分のレジュメ作成、口頭での発表をしてもらいます。これにゼミでの貢献度も含めて総合的に評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

『新・日本経済入門』 日本経済新聞社

『ゼミナール国際経済入門』 日本経済新聞社

5. 準備学修の内容

テキストブックを予習しつつ、問題意識をもって演習に臨んでください。常に経済の最新のニュースに興味を持ってください。

6. その他履修上の注意事項

無断欠席厳禁、相当の理由なく3回以上欠席すると受講を禁止することもあります。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション
- 【第2回】 国際経済と日本の貿易(概況)
- 【第3回】 国際経済と日本の貿易(歴史・理論)
- 【第4回】 時事問題
- 【第5回】 変わる産業構造(概況)
- 【第6回】 変わる産業構造(歴史・理論)
- 【第7回】 時事問題
- 【第8回】 国際化の中の日本(概況・歴史)
- 【第9回】 国際化の中の日本(アジアとの繋がり)
- 【第10回】 時事問題
- 【第11回】 国際経済の変貌と日本経済
- 【第12回】 発展途上国の問題について(サブサハラ・アフリカ)
- 【第13回】 発展途上国の問題について(現代の途上国問題)
- 【第14回】 時事問題
- 【第15回】 まとめ